

A-1 事例の概要

(1) 意欲を高め、継続できるようにするために！

体力とは何か、自分にはどんな力があってどんな力が足りないのかを知ることにより、体力への関心が高まり、そこから自ら体を動かそうとする意欲にもつながっていくと思われる。また、体力の向上は1日にして成るものではないことから、継続していくことも大切になってくる。体力向上への意欲を高め、その継続をどのようにしていけばよいのかを考える。

(2) 体力の向上を意識した授業を！

体育的行事として行なう体力テストを、これまで以上に体育の授業に生かしていくにはどうすればよいのか。体力の向上を直接のねらいとする単元“体づくり運動”の「体力を高める運動」を中心に授業を行い、授業のあり方を考える。

(3) 個に応じた指導は！

体格が児童一人一人違うように、体力も個々で違い、体力づくりに対する意欲も異なる。個に応じた指導はどのようにしたらよいのかを考える。